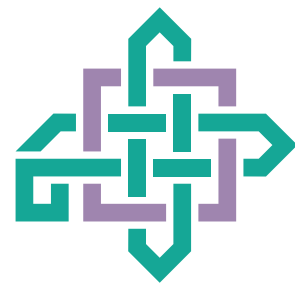


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート
中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No. 813

2023

12



「レディース中央会2023
全国フォーラムin岡山」開催



協同組合帯広卸売センター 創立60周年記念式典

協同組合帯広卸売センター
創立60周年式典・祝賀会を開催



支部だより(道南支部)

Contents

- 01 受章おめでとうございます 秋の叙勲・褒章
- 02 ビジネス EXPO「第 37 回 北海道 技術・ビジネス交流会」開催
- 03 「レディース中央会 2023 全国フォーラム in 岡山」開催
- 04 令和 5 年度 北海道の労働事情【要約版】
- 09 協同組合帯広卸売センター創立 60 周年記念式典・祝賀会を開催 /
北海道中小企業青年中央会第 2 回青年部講習会及び交流懇談会を開催
- 10 税理士が 3 分解説！
「開始まであと 1 か月！ 電子帳簿保存法に向けて今やるべきこと」
～小島史資事務所 税理士・公認会計士 小島 史資 氏～
- 11 経済産業局からのお知らせ
- 12 10 月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
中小企業基盤整備機構からのお知らせ

北海道労働局からのお知らせです



受章おめでとうございます

秋の叙勲・褒章

～本会関係者5名が荣誉に輝く～

業界や地域における長年の優れたご功績によって、令和5年秋の叙勲・褒章を受章された本会関係者をご紹介します。栄えある受章を心からお祝いし、今後ますますのご隆盛をお祈りします。



旭日小綬章

瀧川 雅司 氏

北海道自動車整備協同組合連合会 会長
本会常任理事



旭日双光章

小澤 由明 氏

北海道砂利工業組合 理事長
釧路北部事業協同組合 理事長
本会常任理事



旭日双光章

市町 峰行 氏

苫小牧地方青果商業協同組合 理事長
北海道清涼飲料工業組合 理事



瑞宝双光章

水間 敏文 氏

旭川地方自動車整備協同組合 理事



黄綬褒章

石川 信之 氏

北海道税理士協同組合 理事長
本会常任理事

ビジネスEXPO

「第37回 北海道 技術・ビジネス交流会」開催



11月9日(木)～10日(金)の2日間にわたり、道内最大級のビジネスイベント、ビジネスEXPO「第37回 北海道 技術・ビジネス交流会」がアクセスサッポロで開催されました。

第37回目となる今回は「進化と革新 10倍速の変化時代へ～動き出す北海道～」をテーマにアクセスサッポロの屋内・屋外広場を活用し、300あまりの企業・団体が出展。各ブースには、食品加工・電池自動車・環境・印刷機器等、テーマの通り「10倍速」の次世代を見据えた「脱・人」を意識した機械が展示され、出展者の熱を帯びたPRに呼応するように、多くの来場者が商談・見学を行っていました。その中でも特に一際注目を引いていたのが「北海道半導体産業」ブース。千歳市に立地予定の「Rapidus株式会社」を含めた北海道の半導体産業に関わる企業が共同ブースで出展、工場敷地の模型や映像等が上映され、多くの報道各社も集まっていたことから、「半導体産業」への注目度の高さが伺われました。

また、最新の機器を体験できるブースではロボットを使用した介護予防・対策や、実際の工事現場での作業を疑似体験できるVR機器の体験コーナーもあり、こちらも人から機械への作業工程の変化を感じる展示となっていました。

なお、本イベントには、小樽市銭函工業協同組合(中村 良輝理事長 組合員36名)が小樽市ブースにて出展し、梱包資材・充填機・スチール製缶・テントやシート加工等を行う組合員企業の製品や加工品を展示していました。その中でも株式会社新宮商行では購入したウイスキーを自宅で手軽に再熟成を行うことができる「北海道ミズナラボトル」を展示し、近年増加傾向の「おうち時間」に最適な商品として、手に取って見られる方も多数いらっしゃいました。



レディース中央会 2023 全国フォーラム in 岡山を開催

11月1日(水)、ホテルグランヴィア岡山(岡山県)において、全国中小企業団体中央会及び全国レディース中央会が主催する「レディース中央会 2023 全国フォーラム in 岡山」が開催されました。

フォーラムでは講師2名による基調講演に続き、パネルディスカッションが行われ、活発な意見が取り交わされました。また、フォーラムに引き続き行われた交流懇親会では、環太平洋大学ダンス部による歓迎のダンスの他、各都道府県からの出席者同士間で交流を深めるなど、盛会のうちに終了しました。

なお、今回、北海道より参加された、北海道自動車車体整備協同組合連合会・平塚副理事長様、江別工業団地協同組合・村田専務理事様より「感想レポート」をいただきましたので次のとおりご紹介いたします。



諏訪氏による基調講演



歓迎のダンス

北海道自動車車体整備協同組合連合会 副理事長 平塚睦子(本会常任理事) 様

この度、岡山県開催の全国フォーラムに参加させていただきました。公益財団法人大原美術館の大原あかね代表理事の講演では、初代館長大原孫三郎とその妻壽恵子が第一次大戦後の繊維工業で活躍する女性労働者のことを考えて倉敷に『若竹の園』という先進的な保育園を設立したなど、岡山県では戦前の時点で女性が経済活動に深く携わるための土壌ができていると感じました。また、ダイヤ精機株式会社の諏訪貴子代表取締役のお話は苦労や心構えなどの点で同じ経営者として共感する部分が多かったです。特に、父が急逝して専業主婦だった諏訪さんが社長を継ぎ、3年かけて社内改革を行ったお話は手に汗を握るものでした。ベテランのシニア層から若手へOJTで技術を受け継ぎ、OJTでベテランの時間が割かれるため短期的には生産性が落ちてしまいましたが、現在は以前どおりの水準の生産性を維持できているとのこと、その状態にするための労力は計り知れなかったと思います。パネルディスカッションでは岡山ものづくり女性会の女性経営者同士の固い結束の姿に感銘を受けました。各都道府県の方とも交流することができ、大変有意義なフォーラムでした。このような機会をいただき、誠にありがとうございました。

江別工業団地協同組合 専務理事 村田京華 様

レディース中央会は、全国中小企業団体中央会が母体となり「中小企業組合に所属する女性経営者若しくは女性役員、組合事務局の女性役職員」を会員として、全国レベルでの交流と連携を実現するとともに研鑽を進め、活動の輪を広げることにより、地域中小企業と組合の発展を目指すことを目的として設立されています。

この度、北海道中央会より勧められて、「レディース中央会 2023 全国フォーラム in 岡山」に参加させていただきました。

開催県である岡山県ものづくり女性中央会は、会員全員がものづくりに携わっているという、全国レディース中央会加盟団体の中でも特徴的なメンバー構成となっており、その方々の活動内容や将来への展望、お互いの連携等、全国より集まった約230名で聞かせていただきました。私は組合役職員としての立場で参加させていただきましたが、「地域を活性化するため・多様性を認め合える社会の実現のためには女性の活躍が必須であり、次の世代を担う女性たちのロールモデルとなれるよう日々励んでいます」という、岡山県ものづくり女性中央会・藤原会長のお話しが心に響きました。北海道は地域が広く、小さな地域に同業種が集まる場所はなかなかありませんが、広い地域の中でもお互いの特性を生かした連携ができ、時には女性同士の共感でお互いの問題解決ができる場が出来たら良いなあと感じました。



村田様・平塚様

調査のあらまし

中小企業団体中央会では、昭和39年度から、毎年、全国統一様式により「中小企業労働事情実態調査」を実施している。今年度も令和5年7月1日を調査時点(令和4年3月末実績)として道内の従業員数30人以下の1,500事業所を対象にアンケート調査を実施した。

調査内容は、例年の従業員構成、労働組合の有無、経営状況、有給休暇付与・取得日数、新規卒者の採用状況、賃金改定状況に加え、原材料高騰に対する価格転嫁、中途採用の状況、パートタイマーの雇用に関する項目を追加した。

有効回答事業所数は724事業所(有効回答率48.2%)で、このうち従業員数30人未満の事業所は71.7%であった。

1 経営

(1) 1年前と比べた経営状況

1年前と比べた経営状況は〈図1〉のとおり。

全業種で見ると、「良い」が20.0%で、「悪い」が24.2%であった。また、「良い」と回答した事業所は、製造業が18.6%、非製造業が20.7%であった。

業種別で「良い」と回答した事業所を比較すると〈図2〉のとおり。

製造業で最も多かったのは、「印刷・同関連」で36.8%、次いで「食料品」が21.7%、「その他製造」が20.8%となった。また非製造業では、「情報通信業」が57.1%、次いで「卸売業」が32.6%、「対個人サービス」が32.4%であった。

全国と比較すると〈図3〉のとおり。

「良い」と回答した事業所は、北海道が20.0%、全国は20.1%で同水準となった。また、「悪い」と回答した事業所は北海道が24.2%、全国は29.4%で全国を5.2ポイント下回った。

(2) 経営状況の直近5か年の推移

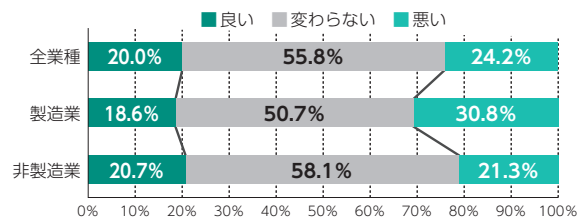
経営状況の直近5か年の推移は〈図4〉のとおり。

「良い」と回答した事業所は20.0%で、前年度と比較して7.1ポイント増加した。

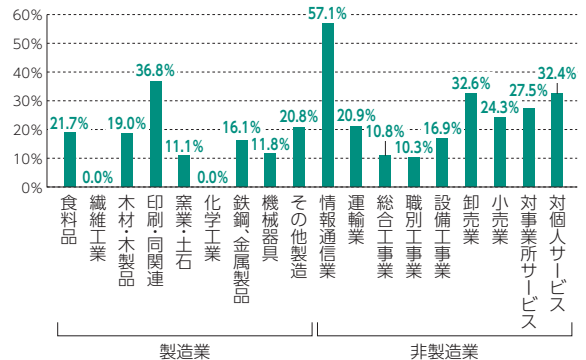
一方で「悪い」と回答した事業所は24.2%で、前年度より6.4ポイント減少した。

令和元年度からの数値を比較すると、経営状況は回復傾向にある。

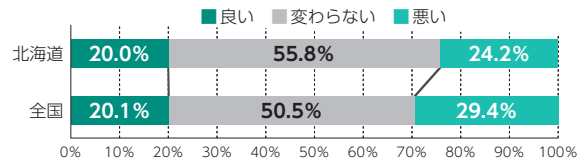
〈図1〉経営状況



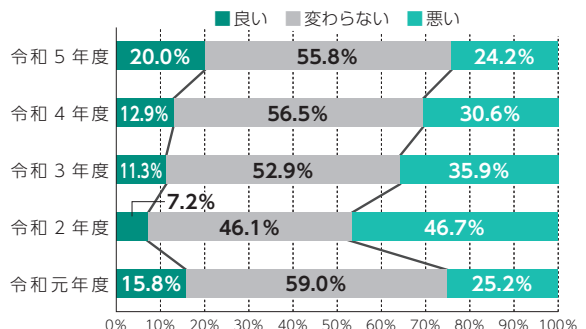
〈図2〉経営状況(業種別で「良い」と回答した事業所)



〈図3〉経営状況(全国比)



〈図4〉経営状況の直近5か年の推移

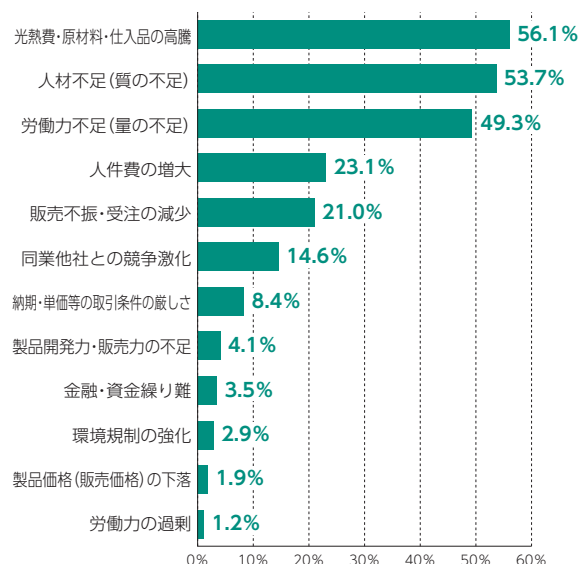


(3) 経営上の障害

現在の、経営上の障害は〈図5〉のとおり。

最も多かったのは、「光熱費・原材料・仕入品の高騰」で56.1%、次いで「人材不足(質の不足)」が53.7%、「労働力不足(量の不足)」が49.3%、「人件費の増大」が23.1%、「販売不振・受注の減少」が21.0%、「同業他社との競争激化」が14.6%となった。

〈図5〉経営上の障害(複数回答)



2 従業員の労働時間(パートタイマーなど短時間労働者を除く)

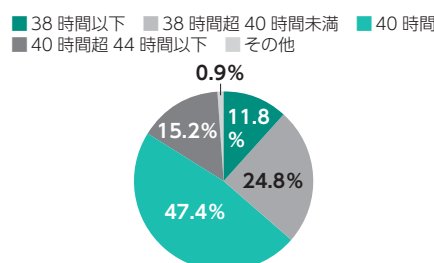
(1) 従業員の週所定労働時間

従業員の週所定労働時間は〈図6〉のとおり。

「38時間以下」が11.8%、「38時間超40時間未満」が24.8%、「40時間」が47.4%となり、40時間以下は84.0%となった。

* 10人未満の商業、映画・演劇業、保険衛生業、接客娯楽業は、「週44時間」特例措置対象事業所

〈図6〉週所定労働時間

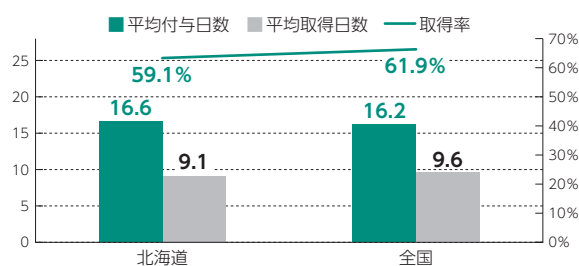


(2) 令和4年度従業員1人当たりの年次有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率(全国比)

年次有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率を全国と比較すると〈図7〉のとおり。

平均付与日数は16.6日で0.4日上回った。一方、平均取得日数は9.1日で0.5日下回っている。取得率は59.1%で2.8ポイント下回った。

〈図7〉年次有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率(全国比)



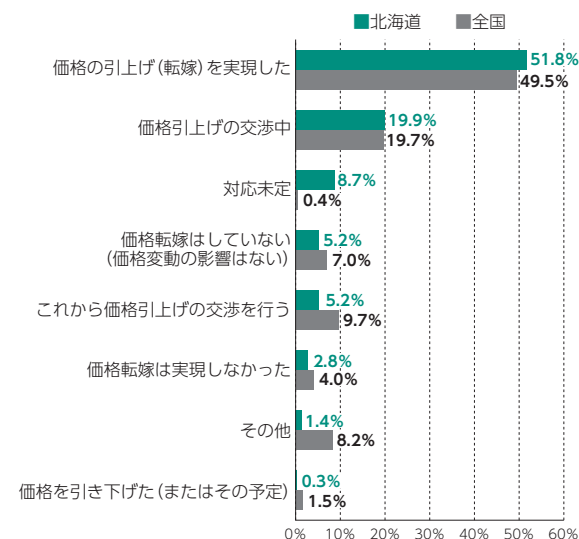
3 原材料費、人件費(賃金等)アップに対する価格転嫁の状況

(1) 価格転嫁の状況

原材料費、人件費(賃金等)アップに対する価格転嫁の状況は〈図8〉のとおり。

「価格の引上げ(転嫁)を実現した」が51.8%、「価格引上げの交渉中」が19.9%、「対応未定」が8.7%、「価格転嫁はしていない(価格変動の影響はない)」が5.2%、「これから価格引き上げの交渉を行う」が5.2%、「価格転嫁は実現しなかった」が2.8%となり、全国とはほぼ同様の傾向となった。

〈図8〉原材料費、人件費(賃金等)アップに対する価格転嫁の状況



(2) 原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容

原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容は〈図9〉のとおり。

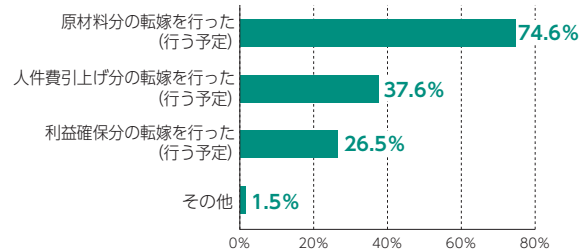
「原材料分の転嫁を行った(行う予定)」が74.6%、「人件費引上げ分の転嫁を行った(行う予定)」が37.6%、「利益確保分の転嫁を行った(行う予定)」が26.5%となった。

(3) 一年前と比べた価格転嫁の状況

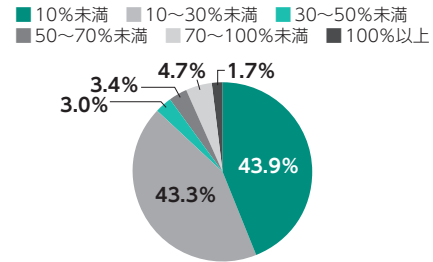
一年前と比べた価格転嫁の状況は〈図10〉のとおり。

「10%未満」が43.9%、「10～30%未満」が43.3%、「30～50%未満」が3.0%、「50～70%未満」が3.4%、「10%未満」が4.7%となった。

〈図9〉原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容



〈図10〉一年前と比べた価格転嫁の状況



4 新規学卒者の採用について

(1) 新規学卒者の採用状況 (平均採用数、採用割合)

1事業所当たりの新規学卒者の平均採用数(学歴別)は〈図11〉のとおり。

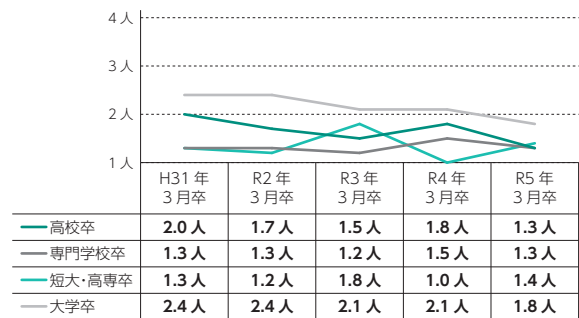
前年度と比べ、「高校卒」は0.5人減少の1.3人、「専門学校卒」は0.2人減少の1.3人、「短大・高専卒」は0.4人増加の1.4人、「大学卒」は0.3人減少の1.8人となった。

新規学卒者の学歴別状況は〈図12〉のとおり。

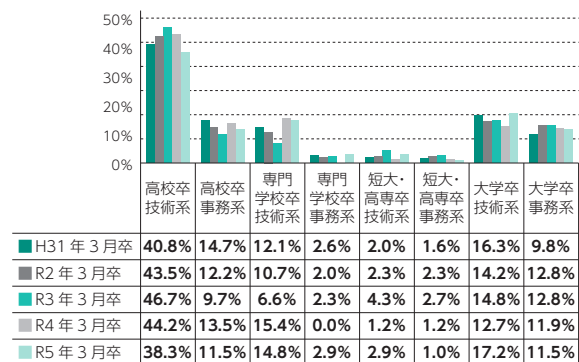
技術系は「高校卒」が38.3%と、前年度より5.9ポイント減少しているが全体の4割程度を占め、「大学卒」が17.2%で前年度より4.5ポイント増加。「短大・高専卒」が2.9%で前年度より1.7ポイント増加し、「専門学校卒」が14.8%で前年度より0.6ポイント減少している。

一方、事務系は、「高校卒」が11.5%で2.0ポイント減少し、「大学卒」が11.5%で0.4ポイント減少、「短大・高専卒」が1.0%と0.2ポイント減少したが、「専門学校卒」が2.9%で2.9ポイント増加した。

〈図11〉1事業所当たりの新規学卒者の平均採用数(学歴別)



〈図12〉新規学卒者の学歴別状況



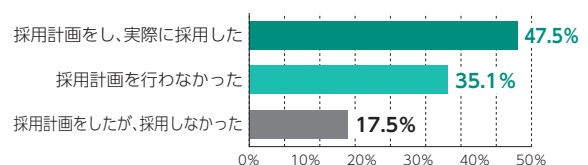
5 中途採用について

(1) 令和4年度中途の採用計画の有無

令和4年度の中途の採用または採用計画の有無については〈図13〉のとおり。

「採用計画をし、実際に採用した」事業所が最も多く47.5%で、次いで「採用計画を行わなかった」が35.1%、「採用計画をしたが、採用しなかった」が17.5%となった。

〈図13〉中途の採用または採用計画の有無(複数回答)



(2) 中途採用者の平均人数と充足率

令和4年度の中途採用者の平均採用人数と充足率は〈図14〉のとおり。

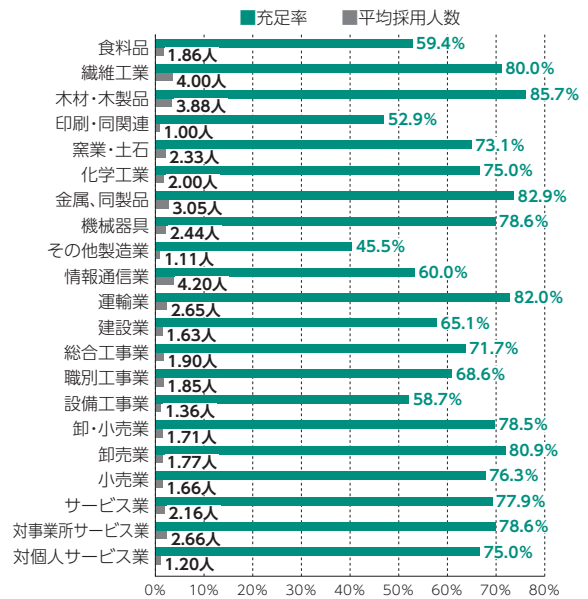
平均採用人数が多い業種は「情報通信業」の4.20人、「繊維工業」の4.00人、「木材・木製品」の3.88人となった。また、平均採用人数が少ない業種は「印刷・同関連」の1.00人、「その他製造業」の1.11人、「対個人サービス業」の1.20人となった。

中途採用の充足率はいずれの業種も100%に至らず、高い業種は「木材・木製品」の85.7%、「金属・同製品」の82.9%、「運輸業」の82.0%となった。

一方、中途採用の充足率が低い業種は「その他製造業」の45.5%、「印刷・同関連」の52.9%、「設備工事業」の58.7%となった。

*充足率とは、事業所が採用しようとした人数に対し、実際に採用できた人数はどれくらいかを百分率で表す。実際に採用した人数が、採用しようとした人数より少ないと、100%を下回る。

〈図14〉中途採用者の平均採用人数と充足率



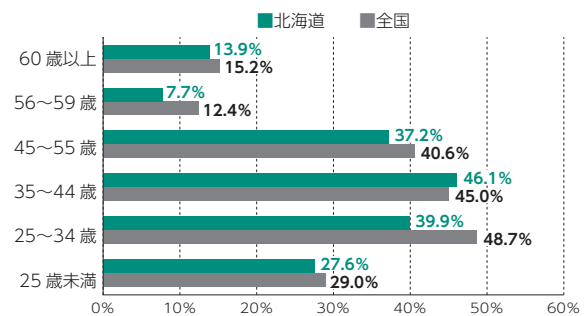
(3) 中途採用者の年齢層の割合

中途採用者の年齢層の割合を全国と比較すると〈図15〉のとおり。

全国を上回った項目は「35歳～44歳」が46.1%で1.1ポイントとなった。

一方、全国を下回った項目は、「25歳未満」が27.6%で1.4ポイント、「25～34歳」が39.9%で8.8ポイント、「45～55歳」が37.2%で3.4ポイント、「56～59歳」が7.7%で4.7ポイント、「60歳以上」が13.9%で1.3ポイントとなった。

〈図15〉中途採用者の年齢層の割合



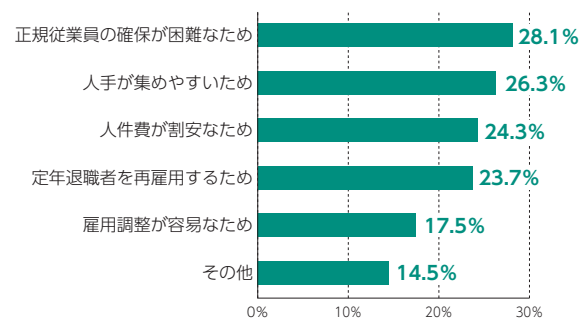
6 パートタイマーの雇用について

(1) パートタイマーの採用理由

パートタイマーの採用理由は〈図16〉のとおり。

「正規従業員の確保が困難なため」が28.1%と最も多く、次いで、「人手が集めやすいため」が26.3%、「人件費が割安なため」が24.3%、「定年退職者を再雇用するため」が23.7%、「雇用調整が容易なため」が17.5%となった。

〈図16〉パートタイマーの採用理由



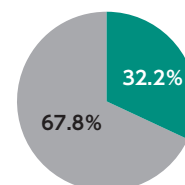
(2) パートタイマーの職務内容

パートタイマーの職務内容は〈図17〉のとおり。

「正規従業員と職務が同じパートタイマーがいる」は32.2%、「正規従業員と職務が同じパートタイマーはいない」は67.8%となった。

〈図17〉パートタイマーの職務内容

■ 正規従業員と職務が同じパートタイマーがいる
■ 正規従業員と職務が同じパートタイマーはいない



(3) 雇用しているパートタイマーの就業調整の状況

雇用しているパートタイマーの就業調整の状況は〈図18〉のとおり。

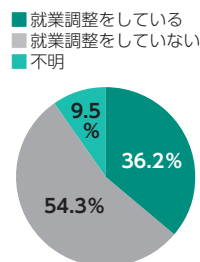
「就業調整をしている」が36.2%、「就業調整をしていない」が54.3%となった。

(4) 就業調整の理由

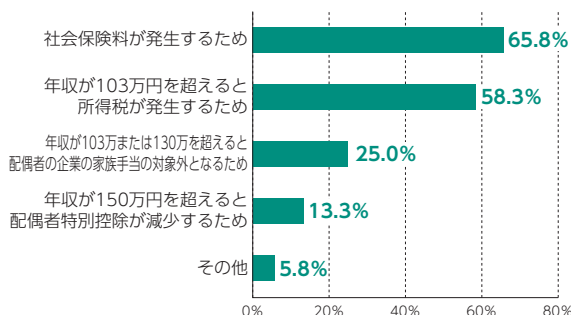
パートタイマーの就業調整の理由は〈図19〉のとおり。

「社会保険料が発生するため」が65.8%と最も多く、次いで「年収が103万円を超えると所得税が発生するため」が58.3%、「年収が103万または130万を超えると配偶者の企業の家族手当の対象外となるため」が25.0%、「年収150万円を超えると配偶者特別控除が減少するため」が13.3%となった。

〈図18〉雇用しているパートタイマーの就業調整の状況



〈図19〉就業調整の理由



7 賃金改定について

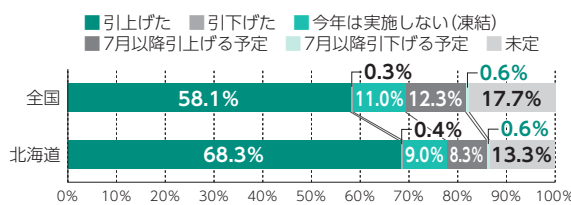
(1) 賃金改定の実施について

賃金改定の実施について全国と比較すると〈図20〉のとおり。

全国を上回った項目は、「引上げた」が68.3%で10.2ポイント、「引下げた」が0.4%で0.1ポイントとなった。

一方、全国を下回った項目は、「今年を実施しない(凍結)」が9.0%で2.0ポイント、「7月以降引上げる予定」が8.3%で4.0ポイント、「未定」が13.3%で4.4ポイントとなった。

〈図20〉賃金改定の実施について

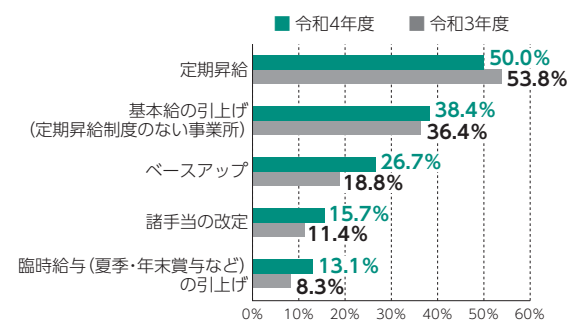


(2) 賃金改定の具体的内容について

賃金改定の具体的内容について前年度と比較すると〈図21〉のとおり。

「定期昇給」が50.0%で最も多く、前年度と比べて3.8ポイント下回った。次いで「基本給の引上げ(定期昇給制度のない事業所)」が38.4%で2.0ポイント、「ベースアップ」が26.7%で7.9ポイント、「諸手当の改定」が15.7%で4.3ポイント、「臨時給与(夏季・年末賞与など)の引上げ」が13.1%で4.8ポイント、それぞれ前年度を上回った。

〈図21〉賃金改定の具体的内容について



本調査の実施にあたり、ご協力いただきました会員組合及び組合員企業の皆さまに深く感謝申し上げます。

新入職員紹介



- 氏名 渋谷 悠(しぶや はるか)
- 所属 連携支援部
- 出身地 札幌市
- 趣味 料理(カレー・ちゃんこ)、読書(推理小説)、散歩

11月より勤務しております渋谷悠と申します。未経験なことも多く、至らない点もあるかと思いますが、中央会の一員として一日でも早くお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

創立60周年式典・祝賀会を開催

10月27日(金)協同組合帯広卸売センター(高田晃一理事長、組合員29名)の創立60周年式典及び祝賀会が、帯広市の北海道ホテルにおいて58名の出席のもと開催されました。

記念式典では、高田理事長より「この60年で当組合は、4次にわたる集団化事業の結果、3か所の団地を擁(よう)する東北海道の流通拠点となった。」とこれまでの事業を振り返り、「これから最大の懸念事項となる『2024年問題』という流通業界にとって厳しい環境を迎えようとしている。この試練を乗り越えることで当組合の強みである『集団化事業』がさらに強化されると思われる。この魅力ある十勝のために、流通業界の担い手として尽力していきたい。」と今後に向けた決意を述べました。その後、当会会長表彰(組合)及び役員功労者や特別功労者等に対し、長年にわたる功績をたたえ、表彰状が授与されました。

式典後記念祝賀会が開催され、協同組合札幌総合卸センターの守和彦理事長(当会常任理事)による中締めにより、盛会のうちに終了しました。



令和5年度第2回青年部講習会及び交流懇談会を開催

10月20日(金)北海道中小企業青年中央会(間島会長)の第2回講習会及び交流懇談会が、胆振管内で開催されました。

講習会では、苫東厚真発電所(厚真町)にて北海道電力株式会社広報部を講師に迎え「ウクライナ侵略を契機としたエネルギーミックス」と題した講演を聴講した後に、発電所内の「ほくでん火力なるほど館」を視察し、講演内容の習熟を深めました。

続いて、苫小牧市内で行われた交流懇談会では、青年部の事業内容や会員への情報発信等について、活発な議論が行われ、盛会のうちに終了しました。



開始まであと1か月！ 電子帳簿保存法に向けて 今やるべきこと

公認会計士小島史資事務所
所長
税理士・公認会計士
小島 史資 氏



皆さん、こんにちは。新型コロナウイルス関連のニュースも少なくなり、本来の生活を取り戻しつつあった2023年も残すところあとわずかとなりました。10月から始まったインボイス制度への対応にまだ追われている中、2024年1月からは電子帳簿保存法が開始されます。ご存じの方も多いと思いますが、本来は2022年1月から本格的に制度が開始される予定のところ、その適用が実質2年間延期されている制度です。この間に多くの変更がありました。最新のルールを学び、制度開始に向けて準備を始めましょう。

電子帳簿保存制度とは

電子帳簿等保存制度とは、税法上保存等が必要な「帳簿」や「領収書・請求書・決算書など(国税関係書類)」を、紙ではなく電子データで保存することに関する制度をいい、①電子帳簿等保存、②スキャナ保存、③電子取引データ保存の3つの制度に区分されています。①と②は希望する事業者のみ、要件を満たすことで書類をデータで保存することが認められています。③は来年から対応が必要になります。

電子帳簿等保存

①電子帳簿等保存は、会計ソフトで作成している仕訳帳や総勘定元帳などの帳簿、損益計算書や貸借対照表などの決算関係書類、パソコンで作成した見積書や請求書、納品書、領収書など取引相手に紙で渡したときの書類の控えが対象です。これらの書類は、システムの説明書やディスプレイ等を備え付けていること、税務職員からのデータのダウンロードの求めに応じることができるようにすることで、プリントアウトして保存するのではなく、電子データのまま保存ができます。さらに、一定の帳簿を訂正削除履歴が残るなどの「優良な電子帳簿」の要件を満たして保存していれば、後からその電子帳簿に関連する過少申告が判明しても過少申告加算税が5%軽減される措置があります。

スキャナ保存

②スキャナ保存は取引相手から受け取った契約書、請求書、領収書などの書類や、ご自身が手書などで作成して取引相手に紙で渡す書類の写しが対象となります。紙の書類をスキャンしデータで保存することで、読み取った後の紙の書類を廃棄できるので、紙の書類のファイリング作業や保存スペースが不要になります。また、紙で受け取った領収書などをスマホで読み取って経理担当に送付すれば、書類の受け渡しから保存までをスキャナデータのみで

きるので、経理担当もテレワークがしやすくなります。スキャナ保存の様々なルールを満たして保存するためには、対応ソフト等を使用することが一般的で、ルールに従って保存できる対応ソフト等か確認する方法は、国税庁ホームページに掲載しています。

電子取引データ保存

③電子取引データ保存は、申告所得税・法人税に関して帳簿・書類を保存する義務のある方が、注文書・契約書・送り状・領収書・見積書・請求書などに相当する電子データをやりとりした場合が対象となり、その電子データ(電子取引データ)を保存しなければなりません。

電子取引データの具体例としては、Amazonや楽天などのECサイトで購入した際の請求書等、メール添付でやりとりをした請求書や領収書等が挙げられます。

保存のための要件は、改ざん防止措置を講じていること、検索機能が確保されていることです。改ざん防止のための措置とは「タイムスタンプを付与」「訂正・削除の履歴が残るシステム等での授受・保存」の他に「改ざん防止のための事務処理規程を定めて守る」といったシステム費用等をかけずに導入できる方法もあります。検索要件を満たすための方法としては、表計算ソフト等で索引簿を作成する方法や、データファイル名に規則性をもって「日付・金額・取引先」を入力し、特定のフォルダに集約する方法があります。

改ざん防止のための事務処理規程と表計算ソフトを使った索引簿は、国税庁のホームページにサンプルが掲載されていますので、一度確認してみてください。

例外として基準期間の売上高が5000万円以下の事業者は、データを書面で出力し、日付等ごとに整理して保存、税務職員から求められた際にデータで渡せる状態にすることで、検索機能が不要となります。

また、システムの対応が間に合わないなど相当の理由がある事業者等については、出力書面を保存し、税務職員から求められた際にデータで渡せる状態にすることで、改ざん防止措置も検索機能の確保も不要となります。

2年間の実質延滞期間を経て、対象者や保存要件が大きく緩和されています。ご自身の会社(組合等)についてどこまでの対応が必要なのか、今のうちに確認をして準備を始めましょう。

北海道経済産業局からのお知らせです

「中小企業・小規模事業者人材活用ガイドライン」及び事例集について

中小企業庁では、中小企業・小規模事業者の人材活用に関する課題を解消するため「中小企業・小規模事業者人材活用ガイドライン」及び事例集を公表しておりますので、ご紹介いたします。

概要

中小企業を巡る環境がめまぐるしく変化する中で、売上拡大や資金繰り等の日々の経営課題の背景に、人手不足や人材育成など人材が大きな経営課題になっている可能性が少なくありません。

例えば、求める人材が見つからない、デジタル化や脱炭素化、イノベーションに必要な人材が育たない、といった人材に関する問題が最大の経営課題となっている事業者も増えていきます。

人材がいなければ経営は止まってしまいます。経営課題の背景にある人材の問題を解消するためにも、人材の課題に正面から向き合うことが経営者に求められています。

しかし、どこから手をつければ良いかわからない、といった経営者もおられると思います。このガイドラインはそうした方の道しるべとなることを目的に作成しました。

本ガイドラインは、人材戦略を3ステップで検討するものとなっております。

どなたでも簡単にご活用いただけますので、以下QRコードよりご覧ください。

ガイドライン・事例集 (中企庁HP)

〈人材活用ガイドライン〉



〈事例集〉



問い合わせ先

北海道経済産業局 産業部 中小企業課
TEL:011-709-2311

中央会からのお知らせです

令和5年度冬季下期賞与調査ご協力をお願い

○秘密の厳守

調査票にご入力いただいた事項については、企業と個人の情報の秘密を厳守し、統計以外の目的に用いることはいたしませんので、ありのままをご回答ください。

また、入力担当者名などの個人情報については、本調査に係る問合せ以外には使用いたしません。

所属会員企業への周知・依頼についてご協力お願いいたします。

○回答方法

URL (<https://bit.ly/syouyo5w>) 又は右記QRコードより回答フォームにアクセスし、ご回答ください

支給しない場合でも「ない」でご回答をお願いします。



○回答期限

2024年1月24日(水)までにご回答願います。

フォームのご回答に当たり、不明な点など、調査に関するお問合わせは企画情報部まで

(電話 011-231-1919 FAX 011-271-1109)

10月の道内景況 情報連絡員レポート



「景況」、「売上高」、「収益状況」いずれも前月比で改善 賃金・物価上昇への対応が引き続き課題

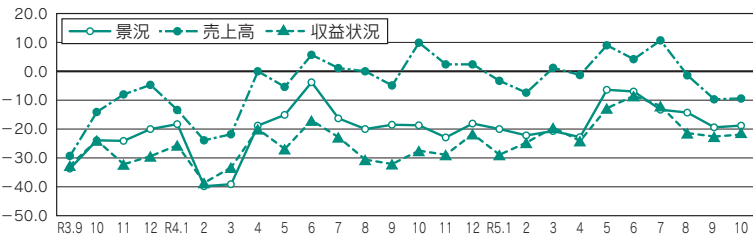
概況

前年同月の比較では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

また、9月から10月の推移では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てにおいて改善し、「景況」では若干の改善が見られた。

情報連絡員によると、製造業からは、エネルギー・原材料価格の高騰に起因する収益低下が懸念されるものの、受注は好調であるとの声が寄せられている。非製造業からは、インバウンドを中心とした観光需要の回復が示されており、各種イベントやキャンペーンによる経済効果を期待する声もある一方、賃金上昇などに対応するための価格転嫁を実現できず、収益の改善が進まないとの声が一部事業者から聞かれている。

主要DIの推移



景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比
業界の景況	☁️ △19.4	☁️ △18.8	0.6 ↗️	☁️ △52.6	☁️ △45.5	7.2 ↗️	☁️ △4.7	☁️ △4.8	△0.1 ↘️
売上高	☁️ △9.7	☁️ △9.4	0.3 ↗️	☁️ △47.4	☁️ △31.8	15.6 ↗️	☁️ 7.0	☁️ 2.4	△4.6 ↘️
収益状況	☁️ △22.6	☁️ △21.9	0.7 ↗️	☁️ △52.6	☁️ △36.4	16.3 ↗️	☁️ △9.3	☁️ △14.3	△5.0 ↘️

(凡例) 30以上 ☀️ 10~29 ☁️ 9~△10 ☁️ △11~△29 ☁️ △30以下 ☁️

	全業種			製造業			非製造業		
	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比
販売価格	☀️ 30.6	☁️ 15.6	△15.0 ↘️	☁️ 10.5	☁️ 0.0	△10.5 ↘️	☀️ 39.5	☁️ 23.8	△15.7 ↘️
取引条件	☁️ △17.7	☁️ △14.1	3.7 ↗️	☁️ △26.3	☁️ △13.6	12.7 ↗️	☁️ △14.0	☁️ △14.3	△0.3 ↘️
資金繰り	☁️ △9.7	☁️ △15.6	△5.9 ↘️	☁️ △21.1	☁️ △18.2	2.9 ↗️	☁️ △4.7	☁️ △14.3	△9.6 ↘️
雇用人員	☁️ △9.7	☁️ 0.0	9.7 ↗️	☁️ △5.3	☁️ 0.0	5.3 ↗️	☁️ △11.6	☁️ 0.0	11.6 ↗️

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気表示は凡例のとおりです。

製造業

食料品

- 中国による日本産水産物の輸入禁止措置が帆立の加工実績に影響している。
 - ・秋鮭漁について、網走では昨年実績を上回っているが、道内全体では前年比68%(約50,000トン)の状況である。(網走)
- 昨年より値上げできているが、取扱数量が減少しているため収益は悪い状況である。(全道)
- 味噌出荷量(道内): 単月(令和5年9月) 前年対比 84.7%
 - ・醤油出荷量(道内): 単月(令和5年9月) 前年対比 90.9%
 - ・令和5年1月~9月の道内・累計出荷量: 味噌 前年対比 91.4%
 - ・醤油 前年対比 100.9%
 - ・令和5年1月~8月の全国・累計出荷量: 味噌 前年対比 96.6%
 - ・醤油 前年対比 97.8%
- 令和5年9月の道内単月の出荷量は、醤油・味噌ともに大幅に減少した。
 - ・1月~9月の道内累計出荷実績は、醤油が前年比微増で、味噌は大幅に減少した。
 - ・全国の1月~8月の味噌・醤油の累計出荷量も悪い。
- 味噌の原料となる国産米(R5年産)価格が大幅に上昇しており、組合員からは数量を確保できていない情報も届いているため、業界として厳しい状況が続いている。(全道)

窯業・土石製品

- 10月の生コン出荷量はおよそ334千m³。(前年同月比96.6%)
 - ・地域別には、前年同月を上回った分会(協組)は27分会(協組)中8分会(協組)で前年を下回った。前年同月と比較して、増加したのは千歳地区、西十勝、後志など。一方、減少したのは北見地方、室蘭、岩宇などであった。(全道)
- 十勝地域では、公共事業の減少などから生コンの需要が落ちており、砂・砂利の在庫を多く抱えている。販売価格は殆ど変わっていない中、原油価格の高止まりや電気代の高騰などにより、収益は減少傾向が続いている。(全道)

一般機器

- インボイス制度で請求書等の改定が生じており、印刷関連の組合員は受注が増加している。
 - ・景気対策として、所得税や消費税減税(特に食料品・電気代等の軽減税率の設定)に期待するほか、住民税非課税世帯に加え、中低所得者の子育て世代に向けた一時給付金を支給するなどの支援が重要と考える。(札幌)
- 好転した項目があるが、前年の低いベースが基準となっているため

あり、景況としては以前厳しい状況にある。今後も楽観視はできない。(旭川)

- 観光客は増えており一見賑やかそうに見えるが、他部門への波及は少ない。
 - ・「新幹線延伸」及び「冬季オリンピック誘致」が不透明となったことで、仕事も停滞してきた。
 - ・原油、資材、電力、運送等全体の価格高騰が継続し、影響を大きく受けている。(全道)

その他

- 10月期のトドマツ原木の工場への入荷は、前月期同様、順調に推移している。市況は、在庫が不足している状況にはなく弱保合で推移している。国有林材のトドマツ一般材について、オホーツク及び道央圏では動きが出てきているものの、道北及び道南圏については不落が続く、10月期に大幅な価格の見直しを行うなど、その対策に苦慮している。しかしながらFITの影響から、原材料については安定かつ高値で推移している。
 - ・10期のカラマツ原木についても、順調に推移している。9月後半から、徐々に発注が入り、函館、苫小牧の港から原木が本州方面への移出に活気が出てきている。中国木材鹿島工場の火災により、棧木の発注が相当量あるようで、一部で活気づいている。市況についても弱保合で推移している。
 - ・トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ8.4%の減少であることから、受注は益々減少している。産業資材も減少傾向で推移している。価格は弱気配~保合の状況にあり、カラマツラミナについても、減少傾向で推移している。また、市況はカラマツ、エゾ・トドマツは弱含みが見込まれる。紙原料は、不足気味で原材料価格が上昇しており、原料の取り合いが全道的に見られている状況であるが、国内チップ買取価格の上乗せはなく、希望価格にはほど遠い状況が続いている。木質バイオマス原料については、順調に集荷されている模様であり、価格も高止まりの傾向が相変わらず続いている。(全道)
- 製材受注減少による生産調整期間が、間もなく半年を迎える。これだけ長期間に渡る生産調整はかつて経験がない。賃金上昇が物価高騰に追いつかない状況では、なかなか改善しないのではないかと危惧する。(十勝)
- 北海道は閑散期に入り、状況は先月同様である。(全道)
- 新造船、修繕船、橋梁、陸機関係は共に受注好調である。組合員は少数で対応しているが、人員不足、残業規制等で納期遅れが生じるなど厳しい状況が続いている。今後は人員確保、人員育成が課題であり早急に対応が必要とされる。(室蘭)

非製造業

卸売業

- 10月より組合員 24 社のうち 1 社の経営状況が厳しくなっており、社長が交代して外部からの支援を受けながら営業を継続している。(全道)
- 生活雑貨は値上で消費者の動きが鈍く在庫が増加しているが、値上により売上高は横ばいである。
 - ・靴履物は原材料・製品仕入れ価格の上昇を踏まえ数回の値上げを行っており、高価格帯と低価格帯商品の二極化が進んでいる。
 - ・空調機器、事務機器、建築資材は建築価格の高騰による計画の見直しのあおりを受け売上が減少しているほか、人手不足で現場技術者の養成が滞っている。
- 組合施設の貸会議室の需要は旺盛で、収入は対前年 2 割増しとなっている。(札幌)
- 10月 27 日(金)に組合設立 60 年記念式典・祝賀会を挙行できた。(帯広)
- 令和 5 年 10 月期の当組合買付高は仲卸、荷受 1,549,650 千円で、先月の 9 月期末実績額 1,554,730 千円より 5,080 千円ほど減少した。
 - ・ 9 月はシルバーウィークで稼働日数が減少したが、それなりの観光需要はあった。10 月分については需要が伸びたというより、相変わらずの生鮮高値によるものであり、物量は伸び悩んだ。11 月も高値継続がアナウンスされているが経過を見守りたい。
 - ・ 円安基調が顕著になってきたが、物価高の影響を組合・組合員企業はどのように対応しているのだろうか。(札幌)
- 資材高騰の影響で新築住宅建築の減少傾向が続いており、資材の動きも悪化している。(全道)

小売業

- 9 月末に行なったローンカードのダイレクトメールにより、新規入会者が増加した。(札幌)
- 前年比較 物販 99.5%、金融 94.0%
 - ・ 例年より気温が高く天候も良かったので人通りも多く観光施設や飲食店等が賑わっている。業種別では設備関係が 125%、家電が 108% と前年を上回ったが、食料品では商品が値上がっているにもかかわらず 98% と、辛抱しながらの消費が伺える。(旭川)
- 10月 29 日(日)『2023 フードパレーとかちマラソン』が帯広市で開催され、ハーフの 3,136 人を含む計 5,024 人がエントリーした。ハーフは日本陸上競技連盟公認コースであり、道内外からランナーが集まった。昨年は 3 年ぶりの開催だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため様々な制約があった。今年は 4 年ぶりに中央公園での飲食店も解禁となり、多くの参加者・応援客が十勝の食を堪能できた。十勝の観光等魅力を発揮できる大会なので、来年も道内外からの参加を期待したい。(帯広)
- コロナ禍から抜け出したのはよいが、止まらない物価高騰、インボイス制度、最低賃金の引上げや社会保険の高騰、地域の少子高齢化など経営環境が厳しい状況が続いており、ゼロゼロ融資の返済も始まりつつある中、当会の加盟店も廃業や経費削減による脱退が目立っている。また、アルバイトを含めた人材の確保も厳しい状況であり、本当にやりたい事業ができずにいる事業者が多い。(新ひだか)
- 10 月は地元客の来店が鈍く、店舗売上は良くなかった。
 - ・ 毎週土曜日の早朝、観光客が食堂で朝食を目標てに行列を作る状況であった。
 - ・ 平日の午後後は観光客(外国人少なめ)が買い物に訪れていた。
 - ・ 月末には特売日があり、地元客に加えて観光客も購買していた。(小樽)
- 昨年同月と比べ、販売数量が著しく落ちている。人口減少の影響もあるが、やはり節約の意識が高いのだと思う。エネルギー業界全体の経営状況は厳しいままである。(稚内)
- 10 月については気候も従来通りとなり、衣料品店ではようやく秋・冬物に動きが始め前年同時期からは少し売上が伸びた。また、灯油等を扱う燃料販売店も暖房シーズン到来に忙しさを増した。その他の業種は前年並みである。
 - ・ 携帯電話販売業、旅行業、保険業の 3 事業中、旅行業は順調に推移、保険業は営業体制が未だ整わず前年割れ、1 店舗となった携帯電話販売業はスタッフの充足からフリー客対応や出張販売を増やし収支改善に努めている。(釧路)
- 10月 2 日の WTI 原油価格は 88.82 ドルで先月から見て 3.27 ドルの反発でスタートした。これは、米国原油在庫の減少、並びに主要産油国の原油供給が減り需給の逼迫が続くとの見方が反発の要因と見られる。その後中東の地政学リスクが高まり反発するも、世界経済成長の鈍化等で反落し、31 日の WTI 原油価格は 81.02 ドルとなった。
 - ・ 組合員の業況について、10 月は国の元売りへの補助が新たな算定方法に改定されたため、原油価格は若干の反落から、末端市況も 10 月の前半に下降改定となった。毎月のごとく量販店の価格に追いつけざるを得ない状況から利益は圧縮状態となっている。政府は 10 月中にガソリン小売価格を 175 円程度になるように算定方法を改定し、9 月 7 日から適用を開始したため、10 月には小売価格の改定が行われ

- たものと思われる。(旭川)
- 例年、この時期の自転車の動きはほぼない。除雪機やストーブを扱っている店は、積雪の時期が遅いため動き出しが悪い。(全道)
- 20 日から HOKKAIDO LOVE! 割「秋冬キャンペーン」が再開し、来月からは「函館市プレミアム付商品券」もスタートするため、集客期の年末商戦に向けて大いに期待が持てる。
 - ・ インバウンドの入り込みは好調だが、物販店の利用に繋がっていない課題の解消に向けて、組合では、店舗の売上を伸ばすために Google ビジネスプロフィールでの店舗情報を整えたり、インバウンド客のニーズ調査を開始した。今後、この調査から得られる情報をもとに、販売促進のために全店舗にフィードバックを行う予定である。(函館)
- 観光客はコロナ前の 80% まで回復してきた。
 - ・ 鮭の価格は入荷が少なく高値で推移している。
 - ・ 秋刀魚も高値で推移していた。
 - ・ 生筋子は価格が安く売上が良かった。
 - ・ 年末に向けての毛蟹の入荷が少なく苦戦している。
 - ・ 帆立は徐々に価格が下がって販売しやすくなってきた。(札幌)
- 売上高対前年比 96.4% の実績。
 - ・ 大口先への販売状況は変わらないものの、来店客数減少により前年比減少となった。(札幌)
- 10 月は大型客船の入港があり、インバウンド観光客が多く見られた。
 - ・ 修学旅行生や外国人ツアーも昨年に比べると順調に推移している。
 - ・ 10 月 13 ~ 14 日に駅西都セールを開催した。商店街としての売出しを行い、毎年恒例の玉ねぎ販売を行い大盛況であった。
 - ・ インボイス制度が始まったが、組合員は特に問題やトラブルはなさそうである。(釧路)
- 夏物商品が引き続き好調であり、4K テレビの売れ行きも好調だった。
 - ・ 商品の値上げで売上単価が上昇していた。
 - ・ 札幌市の冷蔵庫・寒冷地エアコンの補助金も売上増加に寄与している。(全道)
- 製品価格の値上げによる販売不良と大型機械の納期遅れにより、組合員は減収傾向にある。(全道)
- 10 月の中東原油価格をみると、月初には一時低下したものの、その後は再び上昇に転じ、月間を通して 1 バレル当たり 90 ドル前後で推移した。この間、北海道におけるガソリンの SS 店頭小売価格については、政府の燃料油価格変動緩和対策事業の延長、拡大に伴い、1 リットル 170 円程度で推移した。また、10 月の全国ベースでのガソリン出荷量をみると、前月に引き続き月間を通して低調に推移し、前年を下回った。
 - ・ なお、11 月 2 日に閣議決定された「総合経済対策」により、燃料油価格変動緩和対策事業が 2024 年 4 月末まで講じられることとなり、石油製品の SS 店頭小売価格は高値ながらも安定した価格で推移するものと思われる。(全道)

商店街

- 10 月共通駐車券の利用は、前年同月比 23.9%、買物共通バス券は、前年同月比 82.4%。観光・インバウンドの来街者も、戻りつつあるが、大型店閉店による中心部の影響は大きい。(帯広)

サービス業

- 相変わらず燃料用重油の高止まりや物価高の影響が続いており、10 月より入浴料金を 10 円値上げしたものの効果は不透明である。(全道)
- 好況業種として捉えられている IT 業界だが、9 月末が半期決算だった道内中小 IT 企業の多くは増収微増で終了した。企業の DX 化に伴うクラウドサービスへの移行や業務効率化、セキュリティ対策の需要が堅調に推移して、システム開発案件が途切れることはなかったが、技術人材不足が影響して思うような案件獲得ができなかった。
 - ・ 価格転嫁が徐々に進んで案件単価が上昇したため、電気料金をはじめとするオフィスコスト増をカバーできるようになってきたが、人件費の上昇まで補うことは困難で、期待通りの利益確保が厳しい状況で業況感の改善には至っていない。
 - ・ 来期も引き続き、システム開発案件需要が堅調に推移することやチャット GPT に代表される生成 AI 絡みのシステム開発案件の伸長が予測されている。しかし、技術人材不足や、専門性の高い技術スキルの人材不足で思うように受注できない悩みが続くと見られる。既存人材に対する生成 AI 等の高度技術習得のため、リスニング教育受講がコストや時間の問題で進んでいないことも、道内中小 IT 企業にとっては喫緊の改善課題となっている。(全道)

建設業

- 原材料費及び人件費の増加は続いており、収益への影響が生じている。
 - ・ また、雇用人員不足による事業への影響が出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。(札幌)

運輸業

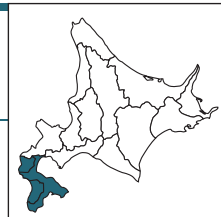
- 売上高は前年同月比 30.39% 減少。
 - ・ 乗務員数は、前年同月比 2.3% 減少。
 - ・ 9 月分チケット取扱高は前年同月比 18.17% 減少。(札幌)

支部だより



道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内
駐在職員／津川事務所長・齋藤主事



～伝統と美を身に纏う 着物着付けの魔法～ 着物着付け教室 開催！！

10月16日(月)に函館美容業協同組合が主催となり、「きもの着付け教室」が開催されました。講師には、北海道美容講師会の着付け師を招き、着付けや着付け用のヘアセットなどの実技指導が行われました。本事業は、コロナウイルスの影響で中止されていた成人式や各種イベントについて、今後は通常どおり開催されることが予想されるため、着物着付け技術のレベルアップを目的とした取り組みです。

通常の服のように、決まったサイズが存在しないため、着物のサイズは十人十色です。「動きやすくか



つ美しく見せるためには、どう着付けたら良いかを言葉や文字

だけで表現することは難しいこともあり、実技指導という形が一番効果的である。」と函館美容業協同組合 永井理事長は話されていました。

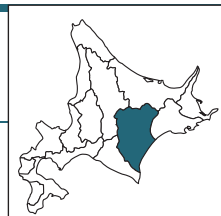


また、参加された方々は、講師の先生の技に驚きながらも真剣な表情で取り組まれており、会場は活気に溢れていました。

なお、今回の講習会は、中央会の「組合活性化助成事業」を活用して行われました。「組合活性化助成事業」は、組合が組合員の知識や技術の向上を図るための事業を助成するものです。そのほか中央会では、各種助成事業がございますので、お気軽にお問い合わせください。

十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内
駐在職員／中條事務所長・森嶋主事



～帯広広告美術業(協)創立50周年記念事業 「おびひろ動物園サイン改修」～



帯広広告美術業(協)が改修を行った正門駐車場の看板

去る9月26日(火)～28日(木)、創立50周年を迎えた帯広広告美術業協同組合(松原光一理事長・組合員数19名)は、記念事業としておびひろ動物園の正門駐車場に立つ看板をはじめとした園内のサイン改修(プレートや看板を取り付ける工事)を行いました。

動物園を訪れる際は、可愛い動物たちと一緒に、パッと目を引く鮮やかで綺麗な看板にもぜひ注目してみてください。

～おびひろ動物園「ビジターセンター」オープン～

去る10月14日、開園60周年を迎えたおびひろ動物園に、来園客の休憩施設と管理事務所などを兼ねた

ビジターセンター「ハピネスホーム」(地下1階、地上1階建て延べ床面積約334平方メートル)がオープンしました。

当施設は、食品スーパーを展開する株式会社福原(帯広)の名誉会長福原朋治さんが寄贈したもので、施設1階の休憩コーナーにはテーブルと椅子の他、小上がりのキッズコーナーも備わっています。

また、冬期開園期間中の12月2日(土)には、ばん馬を展示する道内初の施設「馬ふれあい舎」もオープン予定で、「ばんえい十勝」の元競走馬を間近で見ることができます。十勝の寒さに負けず、冬の今が最も熱い「おびひろ動物園」へぜひ遊びにいらしてください！

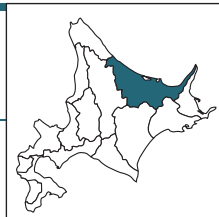


ビジターセンター「ハピネスホーム」内の休憩コーナー



網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内
駐在職員/平松事務所長・靄田主事



遠軽町子ども屋内遊戯施設(愛称:キッズメトロ) オープン!!

遠軽町に「遠軽町子ども屋内遊戯施設(愛称:キッズメトロ)」が12月21日(木)にオープンします。この施設は、中心市街地の活性化を狙い、地ビール製造工場などに使われた「麦酒館ふぁーらいと」(遠軽町岩見通南2)を町が大規模改修を行うことで開設されます。愛称は同施設に隣接する町芸術文化交流プラザ(愛称・メトロプラザ)にちなみ、「子どもたちが仲良く集う広場であってほしい」との願いが込められています。

同施設は2階建てで、森の町・遠軽を想起させる木材をふんだんに使い、らせんの滑り台を備えた大型遊具やからくり時計が設置されます。

利用料は、町民とそれ以外とで分けられ、未就学児はいずれも無料です。町内利用者の一日券は小学生100円、大人200円、6日分の回数券は小学生500円、大人1,000円です。町外利用者の一日券は小学生200円、

大人400円、6日分の回数券は小学生1,000円、大人2,000円で

す。開館時間は午前10時~午後6時(当面の間、入場制限を行う場合があります。)で、休館日は月曜日と毎月末日であり、年末年始は休館となります。なお、12月21日(木)から

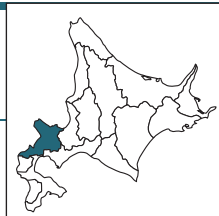


28日(木)までは町民限定で、12月29日(金)より町民以外の方もご利用いただけます。

遠軽にお越しの際は、お子様の遊び場としてぜひ利用されてみてはいかがでしょうか。

後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内
担当/連携支援部 伊藤主査



第26回「小樽雪あかりの路」が開催されます

「小樽雪あかりの路(みち)」が2024年2月10日(土)~17日(土)に開催されます。

このイベントは、無数のスノーキャンドルによって街中が装飾される港町小樽の冬の風物詩です。メイン会場となる小樽運河の会場では、漁具を利用した浮き玉キャンドルが水面に浮かび、絶好の撮影スポットとして例年人気となっています。

また、北海道開拓の玄関口として発展した小樽の歴史を残す旧国鉄手宮線跡地では、外国人のボランティアが多くおり、訪日旅行者の交流スポットにもなっています。

26回目となるこのイベントは、開催当初から「さっぽろ雪まつり」とは対照的に、「参加型」・「手づくり」にこだわって回を重ねてきました。期間中延べ12万本もの素朴なキャ

ンドルの灯りが小樽の夜を照らし出します。小樽商科大学の学生や、町内会、市民ボラン

ティア、各種団体をはじめ、上記で述べた韓国・台湾を始めとする多数の海外ボランティアスタッフによる温かな力が集い、このイベントは成立しています。

なお、イベント期間中は、小樽運河会場の北運河エリアにて、フードドリンクの販売も行う予定です。幻想的な景色とともに小樽の食も味わってみてはいかがでしょうか。



中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 41

営業計画策定講座

NEW

マーケティングの視点で考える
営業マネジメントの実践法

2024年1月15日(月)・16日(火)
2024年2月20日(火)・21日(水)

受講料：36,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



マーケティングの基本と営業戦略・営業計画の立て方を理解し、インターバルを活用して自社の営業計画立案に取り組み、組織的な営業活動の進め方を学びます

No. 42

トラック運送業の業務改善講座

物流戦略立案による業務改革の進め方

2024年1月18日(木)～19日(金)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者・その候補者



トラック業界の現状と今後の動向を理解し、同業界の多くが抱える経営課題を参考に、現状の事業・業務の課題抽出と今後の解決策の立案プロセスを習得します

No. 44

経営トップセミナーⅡ

札幌キャンパス開催

NEW

中小企業こそ「人」が財産 ～これからの時代の人材育成～

【研修日時】2024年1月30日(火)

【受講料】16,000円(税込)

【対象者】経営者・経営幹部・後継者



【研修のねらい】

経営者と社員の共感を醸成させ、好循環にするための仕組みとなる「真の人事制度」のポイントや運用の基本について学ぶと共に、これからの時代に求められる経営者としてのあるべき姿について考察します。

- ①人材定着の課題と人材育成の重要性について改めて認識します。
- ②ケーススタディやディスカッションを交え、真に必要な人事制度のポイントについて学びます。
- ③これからの時代に求められる経営者としてのあるべき姿、自身や自社の姿を客観的に見つめ直します。

No. 45

多能工化(マルチスキル)の進め方

NEW

札幌開催

生産性を向上させる従業員の多能工化

2024年2月5日(月)～7日(水)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：製造業の管理者



多能工の考え方や効果を理解し、多能工化を進めるための作業標準や技能の可視化の仕方、教育訓練の進め方のポイントについて、演習を交えて学びます。

No. 47

後継者のための企業経営講座

NEW

札幌開催

後継者として“何を学び、どう動く”べきか?

2024年2月14日(水)～15日(木)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



後継者に必要な心構えや押さえるべき経営の着眼点と実践ポイントを学んだ後、事例研究を通じて事業承継の実際について考えます。

講座内容詳細は 初めてのの方は

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 北海道旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。





商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-35-5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 9-23	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/2023年12月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

